

【ごみ処理事業の現状】

ごみの資源化・減量化のため全町戸別収集と資源ステーション方式とした

可燃ごみの自家処理を推進するため、生ごみ処理容器普及に力を注いでいる

ごみ焼却炉は老朽化等の理由により、現在、休炉状態となっている

ごみの広域処理を検討・推進するため、鎌倉市及び逗子市とともに検討を開始した



【次期計画策定に伴う検討事項】 ()内は、現計画の記載ページ

更なるごみの資源化・減量化への取り組み (P.26～31)

他市との広域処理のための施設整備 (P.36 及び 37)

< 当面の間、ごみの広域処理は葉山町と逗子市の既存施設を活用しながら行うこととし、逗子市でごみ焼却・容器包装プラスチックの処理を。葉山町においては草木類・し尿処理を行うことで検討しています。 >

将来のごみの減量目標 (P.32～34)